

私たちの誇り地域の消防

消防団操法大会開かれる



7月19日に行われた市消防団操法大会

消防団員の技術の向上と士気の高揚を図ろうと、七月十九日、東新潟中学校グラウンドで市消防団消防操法大会が開かれました。

消防団は市内各地域に二十七分団百五十八班あり、団員は現在二千三百九十一人います。農業、商業、建設業など生業に従事する傍ら、地元の防火、風水害などに活躍しています。

この大会は、毎年行われているもので、当日は、五人一組のポンプ車操法競技には二十八チーム、四人一組の小型ポンプ操法競技には十六チームが参加し、連日の朝夕の訓練の成果を発揮、家族などの応援の中、迅速、安全、確

実性を競い合いました。成績は次のとおりです。

▽ポンプ車操法競技▽優勝 西第二十分団第十四班(青山)▽二位 西第十十分団(青山)▽三位 東第十二分団(寺尾)▽四位 東第九分団(松浜)▽五位 東第十三分団(曾川)▽六位 東第十四分団(柳澤)▽七位 東第十五分団(酒見)

▲優勝 西第十十分団第十九班(小針)▽二位 西第十分団第六班(坂井)▽三位 東第三分団

△優勝 西第十十分団第十九班(小針)▽二位 西第十分団第六班(坂井)▽三位 東第三分団

市民登場

渡米して最初の三カ月は生の英語に耳が慣れず、耐える生活、慣習を覚えている時に電話が鳴ると思わずドキッ。

アメリカの高校で1年間留学 中馬桃子さん 田馬美奈子さん



馬場美奈子さん(左)と田中桃子さん

「小さいころから英語が好きで、人と違うことをしたかった」という田中さんは、 Wisconsin コンレン州の田舎の高校へ留学。

AFS(高校生交換留学)学をうけるボランテイア組織)の留学生として昨年九月からアメリカの高校に留学していた小針上山の田中桃子さん(二)と五十嵐二の馬場美奈子さん(一)が現地の高校(最終学年を卒業し、先月、新潟市に帰ってきた)。

学校は週休二日制、金曜日は遊びに行くのが当たり前。アメリカの高校生は、日本の高校生と比べると精神的にも経済的にも親から自立しているように思えた。大学の学費もかなり限られるが、留学は楽しい一年間だったと言っている田中さんは「留学を通じてアメリカの文化や生活について学ぶことができた。また、物事をいろいろな角度から見るようになった。田中さんからの留学希望者へのアドバイスは「自分の気持ちで進んでほしい。自分で決めてほしい。遊びも忘れずに。性格が強くないと難しい。」

馬場さんは、「父が仕事で海外へ行っていたので、高校生になったり自分も留学したいと思っただけという初志を貫き、カナダとアメリカの二つの州の都会の高校に留学した。

馬場さんも日本の教員と全然違う英語に困惑。何を言っているか分からないから、細かくしゃべって、二、三カ月かかると話せるようになる」と話す。相手がほとんど話しかけて

夏です！ 食中毒にご用心

夏は、食中毒が最も多く発生する時期です。食品の取り扱いは次の点に注意しましょう。

- ①手を洗ってから調理する。
- ②傷のある手で盛り付けたり、オニギリを握らない。
- ③食品類、特にフキン、まな板、包丁はよく洗浄し、乾燥させる。
- ④食肉の保冷(冷蔵)
- ⑤食品の保冷(冷蔵)
- ⑥調理済み食品が触れ合わないように区分する。
- ⑦冷蔵庫内は定期的に清掃し、常に整理する。
- ⑧弁当、折り詰めは冷やしてから詰り、目安とし調理後四時間以内に食べる。
- ⑨十分は熱を通して細菌を殺し、なるべくなま物は避ける。
- ⑩早め早めに
- ⑪鮮度や品質を確認し、買いためにしない。
- ⑫食べるときは調理する前に一度で食べきる量とする。
- ⑬弁当、折り詰めは冷やしてから詰り、目安とし調理後四時間以内に食べる。

中学校卒業程度認定試験を実施

義務教育免除の認定試験を、新潟市で実施することになった。これは、新潟市教育委員会の委託を受けて、新潟市教育センターが実施する。試験は8月10日から11日まで、新潟市教育センターで行われる。

認定試験の内容は、国語、算数、理科、社会、英語の5科目。対象は、義務教育が修了した者が、大学進学や就職のために必要な学力があるかどうかを確認する。試験料は、224円。申し込みは、新潟市教育センター(〒951-8555)まで。

お気軽にご相談

今、エイズが大きな社会問題になっています。新潟市でも、東、西保健所で、月曜日から金曜日まで(祝日を除く)、エイズの相談を受け付けています。各保健所とも保健予防課がエイズの相談窓口になっています。

東保健所保健予防課 (243-5311)
西保健所保健予防課 (266-5174)

なお、県ではエイズのレホンサービス(225-0011)を行っています。

種別	窓口	場所	電話番号
市市民相談	市民相談室	西通6 中央公民館1階	228-1000
	東心記こと相談所	八千代1 社会福祉センター	243-4366
	西心記こと相談所	築山1 北越通コミセン	222-5371
	西心記(有料) 生涯相談センター	新潟地方裁判所構内	222-3765
市保健相談	大 槻 健 康 課	市庁舎2階	228-1000
	東 保 健 所 健 康 課	市庁舎2階	228-1000
	西 保 健 所 健 康 課	西通6 中央公民館1階	228-1000
	東 保 健 所 健 康 課	東行行政1階	285-5511
市青少年相談	青少年センター	新潟地方裁判所構内	222-3765
	新潟公共職業安定所	万代3	244-0131
	新潟人材センター	万代4 太陽ビル5F	241-1355
	新潟市立総合センター	中央公民館1階	223-7630
職業紹介	新潟市立総合センター	中央公民館1階	223-7630
	新潟市立総合センター	東中1 東社会福祉会館内	228-5512
	新潟パートバンク	万代4 太陽ビル5F	241-8100
	新潟市立総合センター	中央公民館1階	223-7630
生活相談	新潟市立総合センター	中央公民館1階	228-8100
	新潟市立総合センター	東行行政2階	285-5511
	新潟市立総合センター	西通6 中央公民館1階	228-8100
	新潟市立総合センター	東行行政2階	285-5511

新潟大学公開講座へどうぞ

日 時	9/5-11/21(隔)午後2時-4時 (10月31日を除く、初日のみ午後1時45分)
会 場	教養館271講義室(五十嵐キャンパス)
講義内容	テーマは「叙事詩の世界〜シェイクスピアの「アントニオとクレオパトラ」、ゲルガメシュ叙事詩、平家物語、叙事詩研究の視点ほか」
定 員	成人70人(先着順)
受 料	3,800円
申し込み	8/17〜27までに受料票を添えて教養館へ
問い合わせ	教養部教務課 (262-6307・6308)

交通安全家族会議作文募集

題材 「我が家の交通安全」

応募期間 9月20日(消印有効)まで

応募区分 ①小学校低、中・高学年の各部、②中学生の部、③母親一般の部

応募方法 ①、②は400字詰原稿用紙3枚以内(③は5枚以内)とし、作文に題、応募区分、住所、氏名(③は年齢、職業)を学校名、学年、学校所在地を明記し、①、②は新潟交通安全福祉協会(〒100 東京都千代田区外神田2-2-17共同ビル)へ、③は総務庁交通安全対策室(〒100 東京都千代田区霞が関3-1-1)へ

初心者点訳講習会

日時 9月9日から毎週水曜日午前10時～正午(計14回)

会場 社会福祉センター(八千代1)

経費 費用1,300円(点字器は実費)

申し込み 9月5日までに電話でボランティアセンターへ(243-4370)へ

問い合わせ 鳥崎 (266-9471)が佐藤 (244-9308)へ

講演 風土に生きる

〜雪國の恵んでくれるもの〜

日時 9月9日午後1時半～

会場 県民会館小ホール

講師 杉みき子(作家・児童文学者)

整理券 300円(事務局にあります)

申し込み 8月15日までにふるさとを語る婦人の会事務局(224-7788)へ

新潟厚生年金会館 親子三代体操フェスティバル

日時 8月4日午前6時半～7時半

会場 南万代小学校グラウンド(雨天の場合は同小学校体育館)

内容 ラジオ体操、子ども向け体操、中国体操ほか

問い合わせ 新潟厚生年金会館(243-3551)へ

「文芸にいがた」作品募集中

締め切りは8月31日です

優秀作品には「文芸にいがた文学賞」が贈られます。

種目 小説、詩、短歌、俳句、川柳、童話、随筆

応募資格 市民および市内への通学生

応募先 8月31日までに中央公民館(西短通6、223-7070)へ

※応募作品は1種目につき1編とし、未発表のものに限ります。中央公民館またはお近くの地区公民館にある応募要項をご覧ください。

パソコン初級講習会

日時 8月8日午後1時～5時、同9日午前9時～午後4時

会場 高等職業訓練校(藤原町)

定員 企業在職者20人

受講料 5,000円

申し込み 8月7日までに電話で会場(271-2535)へ ※土曜・日曜日でも午前9時～午後5時まで受け付けます。(月曜日は休館)